

# 2年部学年通信「伐株山」

玖珠美山高等学校 2年部 学年通信・第6号 12月21日発行

## 見えるものと見えないもの

いよいよ2018年も残すところあとわずかとなりました。今年1年はみなさんにとって、どのような1年だったでしょうか？そして来週はクリスマスですね。今年最後の学年通信は、クリスマスに関するエピソードを。今から110年ほど前、アメリカで実際にあった話です。ニューヨークにあるサン新聞という新聞社に一通の手紙が届きました。差出人は**ヴァージニア・オハンロン**という8歳の女の子でした。内容は以下のようなものでした。

**編集者さま：私は8歳です。**

**私の何人かの友だちはサンタクロースはいないと言います。**

**パパは「サン新聞が言うことならそのとおりだ」と言います。**

**どうか私に本当のことを教えてください：サンタクロースはいるのでしょうか？**

115 西95番街

ヴァージニア・オハンロン

彼女は学校で「サンタクロースはいる、いない」ということで友達と口論になり、家に帰って父親にそのことを尋ねました。父親は「サン新聞に問い合わせさせてごらん」とすすめたため、彼女は「サンタクロースっているんでしょうか？」という旨の質問をサン新聞に送ったのです。サン新聞は、その手紙への返事を社説として載せました。フランシス・P・チャーチという記者が書いたこの社説はアメリカのジャーナリズム史上、最も有名な社説と言われているものです。

### 1897年9月21日 “ニューヨーク・サン新聞”社説

ニューヨーク・サン新聞社に、この度、次のような手紙が届きました。早速、社説で取り上げてお返事したいと思います。

ヴァージニア、お答えします。『**サンタクロースなんていないんだ**』というあなたのお友達は間違っています。きっとそのお友達の心には、今流行りの、自分にわからないことは何でも疑ってかかる考え方が染み込んでいるのでしょう。目で見えるものしか信じないという考え方で。こういう人たちは、自分の狭い心で理解できないことは、ありえないことだと決めつけてしまうのです。そうです。ヴァージニア、**サンタクロースがいるというのは決して嘘ではありません。この世の中に、愛や人への思いやりや真心があるのと同じように、サンタクロースも確かにいるのです。もしサンタクロースがいなかったら、世の中はどんなに暗く寂しいことでしょう。**



**サンタクロースがいなければ、人生の苦しみを和らげてくれる子どもらしい信頼も、詩も、ロマンスも、なくなってしまうでしょうし、私たち人間の味わう喜びは、ただ目に見えるもの、手で触るもの、感じるものだけになってしまうでしょう。** サンタクロースがいなくて！ 試しに、クリスマス・イヴにパパに頼んで探偵を雇って、ニューヨーク中の煙突を見張ってもらったらどうでしょうか？ ひょっとすると、サンタクロースを捕まえることができるかもしれませんよ。しかし、たとえ煙突から降りてくるサンタクロースの姿が見えないとしても、それが何の証拠になるのです？ サンタクロースを見た人はいません。けれども、それはサンタクロースがいけないという証拠にはならないのです。この世の中で一番確かなこと、それは、子どもの目にも、大人の目にも見えないものなのです。ヴァージニア、あなたは妖精が芝生で踊っているのを見たことがありますか？ 勿論ないでしょう。だからと言って、妖精なんてありもしないデタラメだなんてことにはなりません。この世の中にある見えないもの、見ることができないものが、何から何まで人が頭の中で作り出し、想像したものなどということは決してないのです。美しく、輝かしいもの、それは人間の作ったデタラメでしょうか？ いいえ、ヴァージニア、それほど確かな、それほど変わらないものは、この世には他にないのですよ。サンタクロースがいなくて？ とんでもない。嬉しいことにサンタクロースはちゃんといます。それどころか、いつまでも死なないでしょう。**千年の後までも、万年の後までも、サンタクロースは、子どもたちの心を、今と変わらず喜ばせてくれるでしょう。」**

これを読んだヴァージニア＝オハンロンは、のちに大学を首席で卒業し教師になり、ブルックリン公立学校で体の不自由な子どもたちのために生涯を捧げたということです。

みなさんはこの話をどのように感じましたか？ サン・テグジュベリの「星の王子様」に出てくる印象的な言葉に「**心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。肝心なことは、目に見えないんだよ。**」というものがあります。みなさんは、毎日目に見えるものばかりに振り回されてはいないでしょうか？ スマートフォンやゲーム、様々な情報の中で本当に大切なものを見失ってはいないでしょうか？ 年が明ければあっという間に3年生になります。勉強も部活動もいよいよ総決算です。時間は見えませんが、1日1日を真摯に過ごしていけば、これから様々な力が身についていきます。これまでみんなが積み上げてきた努力も、決して見えるものではないかもしれませんが、しかし、その努力は信ずるに値するものです。普段は決して見えない家族の愛や、助け合いの気持ち、クラスの仲間や地域とのつながりや感謝の気持ちを考えながら、自分の目標に向けて気分を新たに頑張りたいと思います。

### <今後の行事予定>

- 1月 8日（火）：始業式・課題考査
- 1月 9日（水）：課題考査
- 1月19日（土）：進研模試・基礎力診断テスト
- 1月20日（日）：進研模試
- 1月19日（土）～20日（日）：大学入試センター試験
- 2月 2日（土）：土曜講座

